

予測録画機能付き 貼るだけ小型防犯 共通取扱説明書

本取扱説明書は、「予測録画機能付き 7インチモニター(単体)」と「予測録画機能付き 貼るだけ小型防犯セット」共通です。
モニター単体をご購入のお客様はモニターの説明部分をご参照ください。

【予測録画機能付き 7インチモニター】単体	型番: SEC-LCDTFP-7HINCH
【予測録画機能付き 貼るだけ小型防犯セット】	型番: SEC-S-M1080P-7LP
カメラ増設セット	型番: SEC-S-M1080P-CAM
隙間ケーブルセット	型番: SEC-CBL-GAP

特徴

◎予測録画機能で犯行の前後の映像を記録 ◎夜間フルカラー ◎LCD一体型録画再生機 ◎リモコン付き

目次

安全上のご注意	2
同梱品一覧と機器説明	3
設置方法	4
モニターの設置	4
カメラの設置	5
使用方法	6
microSDカードを挿入する	6
接続方法	6
録画方法	8
録画データの再生	8
録画データの削除	9
設定	10
オプション	10
カメラ増設セット	10
隙間ケーブル	11
製品仕様 ※仕様は予告なく変更される場合があります。	12
サポート	12

安全上のご注意

※ご使用前に、「安全上のご注意」を必ずお読みの上、正しくご使用ください。

●表示の説明

△ 警告	取扱を誤った場合、死亡または重傷を負う可能性が想定される内容です。
△ 注意	取扱を誤った場合、人が損害を負う、または物的損害が発生する可能性が想定される内容です。

警告

- ・異常現象(煙、異音、臭い等)が発生した場合はすぐに電源を切り、販売店または弊社サポートまでご連絡ください。
- ・分解、修理、改造をしないでください。火災や感電、故障の原因になります。
- ・本製品に異物、油滴、液体を入れないでください。火災や感電、故障の原因となります。
- ・雷が鳴りだしたら、本製品や電源に触れないでください。感電の原因となります。
- ・カメラ設置時、適切な防水処理を行ってください。カメラ本体は防水仕様ですが、コネクター部から水が入ると故障や感電の原因となります。(自己融着テープ等で防水処理をしてください。)
- ・濡れた手で本製品に触れないでください。感電の恐れがあります。
- ・布をかけるなど本製品の放熱を妨げるような使用をしないでください。発火の原因になります。
- ・本製品の上に物を置いたり、落としたり強い衝撃を与えたりしないでください。
- ・不安定な場所や振動の多い場所などで使用しないでください。ケガの原因になります。
- ・付属品や梱包材はお子様の手の届くところに置かないでください。誤飲や窒息、ケガの原因になります。
- ・接続端子は奥まで確実に差し込んでください。
- ・お手入れや移動させるときは、電源スイッチを切りケーブル取り外してください。
- ・本製品の使用は屋内を想定しています。
- ・次のような場所では、保管・使用しないでください。
 - 湿気やホコリの多い場所や水滴がかかるような場所(浴室、水場など)。
 - 油煙や湯気が直接当たる場所や熱器具、加湿器の近く、可燃性ガスのある環境。
 - 炎天下、高温な環境、直射日光が当たる場所。

注意

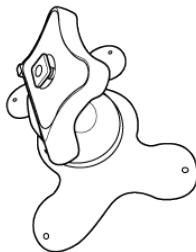
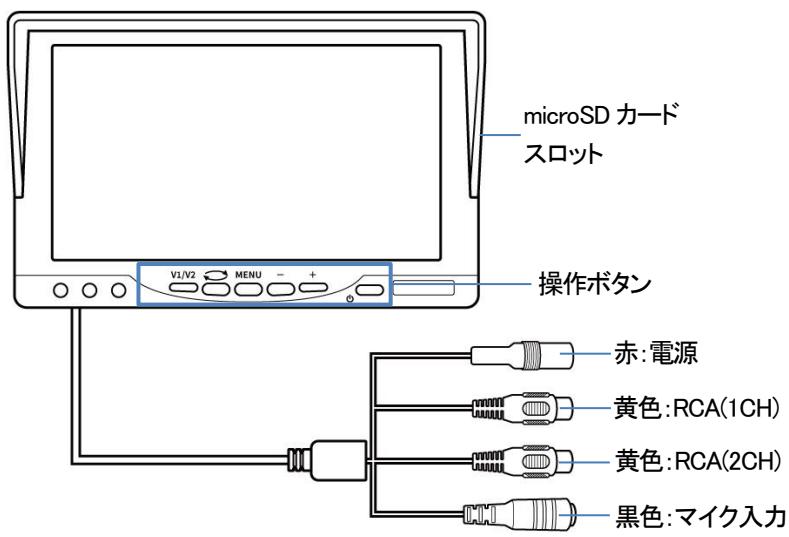
- ・接続端子に付着したホコリや汚れは綺麗にふき取ってください。
- ・長時間使用しない場合は、ケーブルを取り外してください。
- ・画面表面は壊れやすいので圧力をかけたり、ひっかいて傷をつけたりしないようにご注意ください。
- ・同一画面を長時間表示していると、画面が焼き付いてダメージを与えます。スクリーンセーバー機能や電源を切るなどして同一画面を長時間表示させないようにしてください。
- ・この機器は日本国内用です。保証は国内に限り有効です。

破棄について

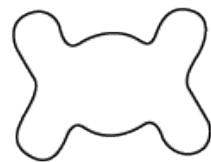
本製品を破棄する場合は各地方公共団体で指定された方法で破棄してください。

同梱品一覧と機器説明

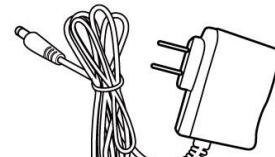
<LCD モニター>



モニタースタンド

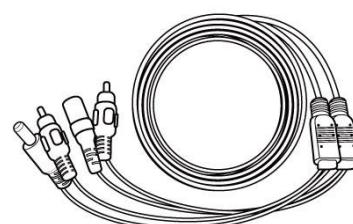
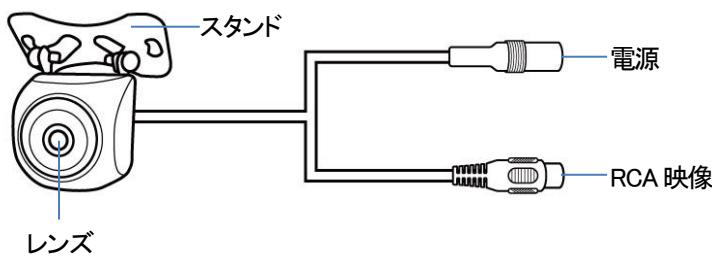


スタンド設置用
両面テープ

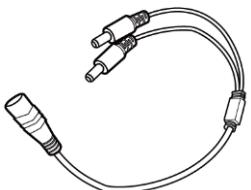


電源アダプター

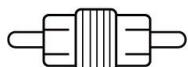
<セット商品同梱品>



延長ケーブル



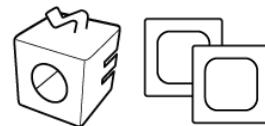
電源分岐線



変換コネクター



カメラスタンド固定用
ビス、両面テープ



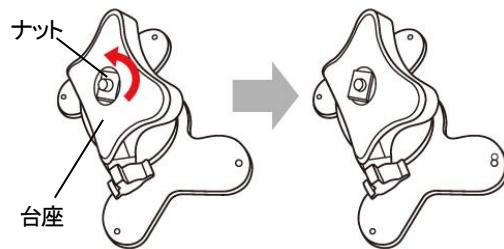
カメラホルダー、
カメラホルダー用両面テープ

設置方法

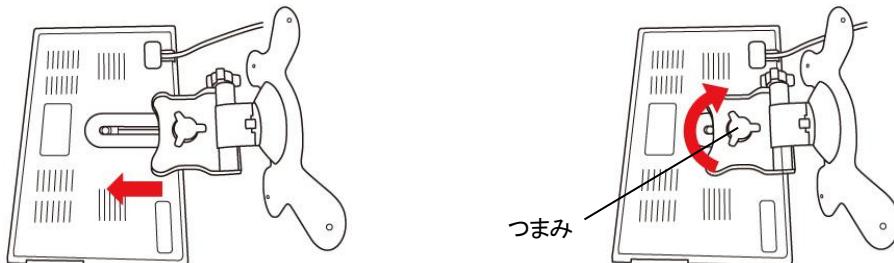
モニターの設置

1. モニターにスタンドを取付ける

1) 四角形のナットを緩め、台座との間に隙間を作ります。



2) ナットと台座で挟むようにスタンド裏の溝にスライドさせます。位置を調整し、つまみを回して固定します。

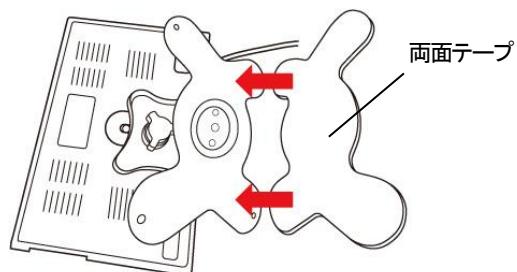


2. モニターを設置する

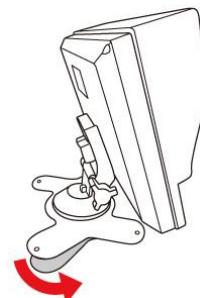
付属の両面テープまたはビス(別売)で設置してください。

<両面テープで固定>

1) テープの片面をはがしてスタンドに貼り付けます。

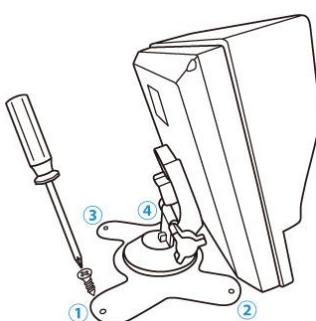


2) 両面テープの反対側をはがし、設置する場所に貼り付けます。



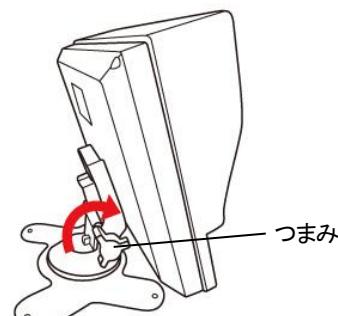
<ビスで固定>

別途購入したビスでスタンドを4か所固定します。



3. モニターの角度を調節する

モニターの角度を調節し、スタンド側面にあるつまみで固定してください。



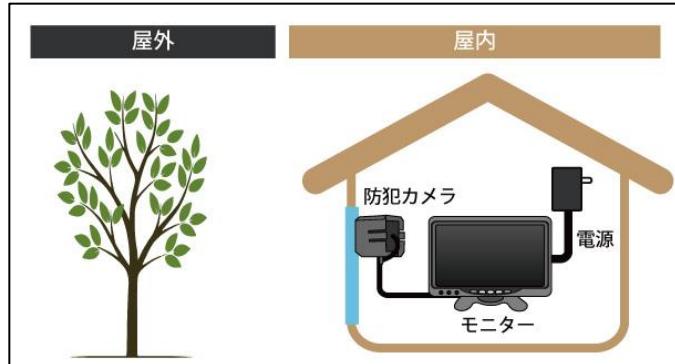
カメラの設置

■設置シーンの例

【屋内に設置】

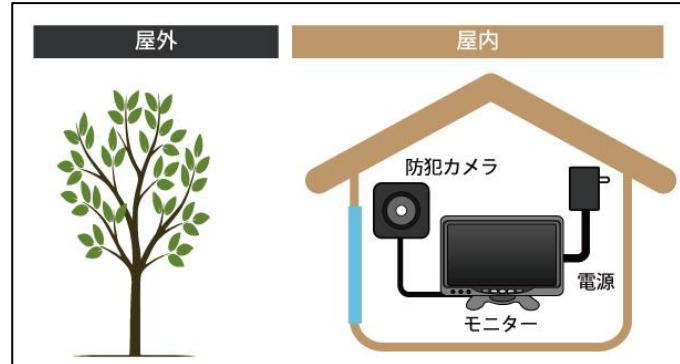
① 屋内から外を監視

カメラを窓ガラスに貼り付けて、屋内から外の監視ができます。



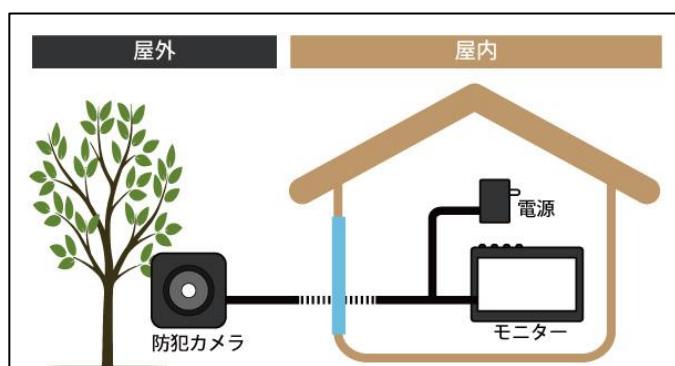
② 屋内監視

屋内に設置して部屋の監視ができます。



【屋外に設置】

カメラは防水仕様なので、屋外設置が可能です。



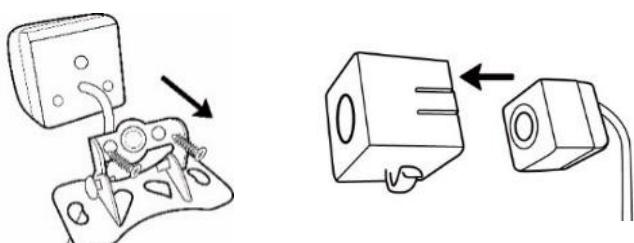
穴開け工事が不要に！
窓サッシや扉の隙間を通して
[隙間ケーブルはこちら](#)



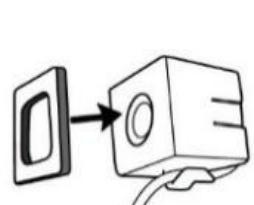
■設置方法

<窓に貼り付けて設置する場合>

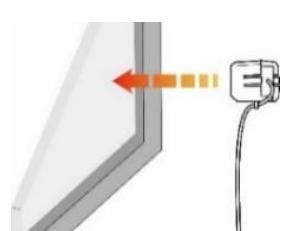
- 1) カメラのスタンドを外します。 2) 付属のカメラホルダーに
カメラを入れます。



- 3) カメラホルダーのレンズ側に
付属の両面テープを貼ります。



- 4) 窓に張り付けます。



<スタンドを両面テープで固定して設置する場合>

付属の両面テープでカメラのスタンドを固定します。



<スタンドをビスで固定して設置する場合>

付属のビスでカメラのスタンドを固定します。



使用方法

microSD カードを挿入する

カメラの映像を microSD カードに録画することができます。

対応 SD カード…4~128GB まで(※UHS スピードクラス 1 以上)

重要

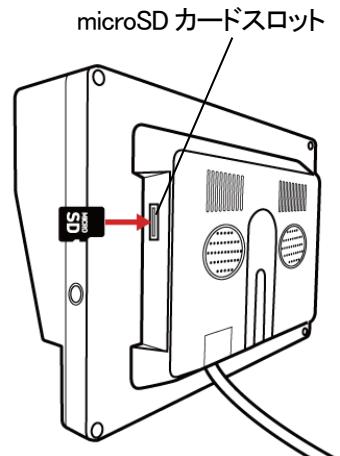
- SD カードには、本機で記録したデータ以外入れないでください。
 - ご使用前にパソコンから FAT 形式で初期化してください。
 - SD カードは消耗品です。3ヶ月に一回程度の初期化、年に1回以上の交換を推奨します。

1) microSD カードの挿入／取り出し

必ず本体の電源がオフの状態で行ってください。

microSD カード挿入口に、「カチッ」と音がするまで押し込みます。

※microSD カードの金属端子面が LCD 画面側を向くように挿入します。



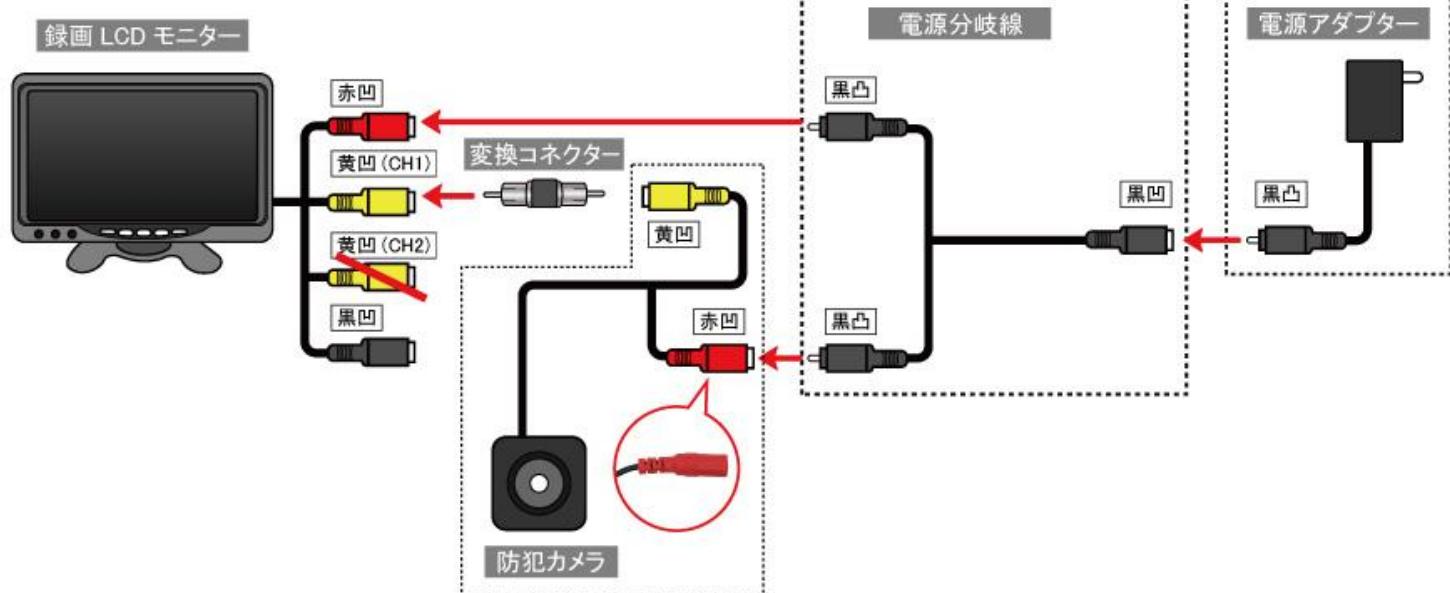
2) SD カードの初期化(フォーマット)

システム設定→カード初期化からSDカードを初期化してください。操作方法は次項を参照ください。

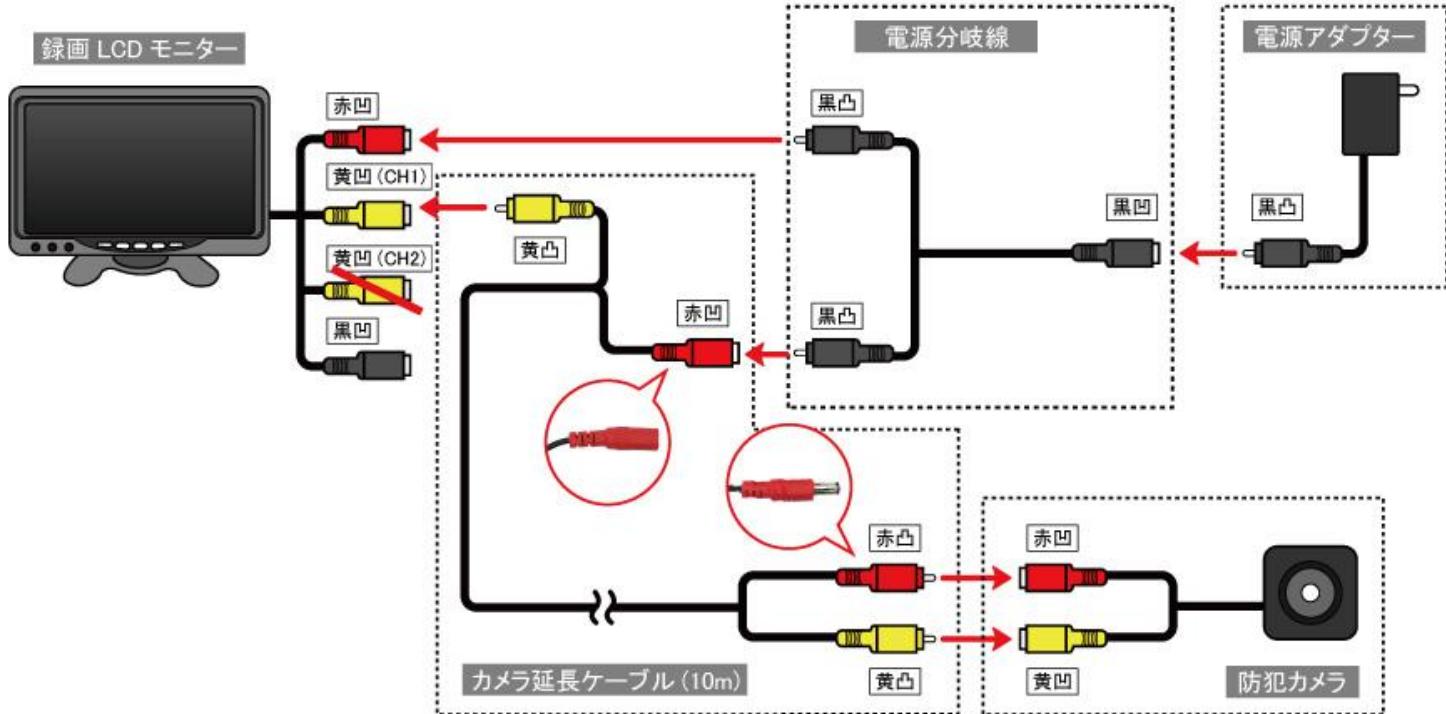
接続方法

下記接続図を参考に機器を接続してください。

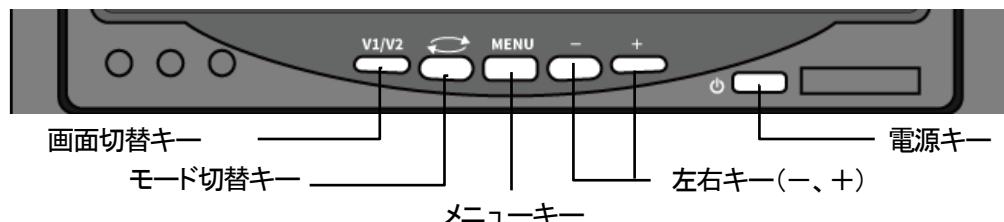
■延長ケーブルを使用しない場合



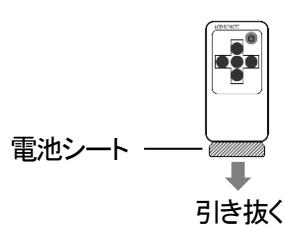
■延長ケーブルを使用する場合



<モニターの操作方法>



注)リモコンは電池シートを外してからご使用ください。



<操作キーの説明>

モニター	リモコン	操作
電源キー	▶	画面表示を ON/OFF(電源 OFF はできません。)
左右(-+)-キー	◀ ▶	項目の変更。
メニューキー	MENU	メニュー表示の ON/OFF (再生操作ではモニターのボタンのみ長押しで 1 つ前に戻る。)
モード切替キー	MODE SELECT	録画の停止/開始。 メニュー操作画面では決定キー。
画面切替キー	VIDEO SELECT	CH1、CH2 の表示切替。 (モニターのボタンのみ長押しで録画の停止/開始。)

録画方法

- 録画をするには 4~128GB/クラス 10 以上の microSD カード(別売)を microSD カードスロットに挿入してください。
- 録画データは 5 分間ごとに分割して保存されます。
- microSD カードの容量がなくなると古いデータから順に削除し、上書き録画をしていきます。(サイクル録画)。

※接続しているカメラの映像を録画します。(カメラを接続していない CH の映像は録画されません)

※CH1 は 1080P、CH2 は 720P で保存されます。

※有効な microSD カードが挿入されていると、電源オン時に自動で録画を開始します。(予測録画または常時録画)

<予測録画>

- ・ 設定の「動感設定」で感度を選択すると、予測録画をします。
- ・ 予測録画中は画面に  が表示されます。

動体検知録画は、検知後の録画開始による『頭欠け』が課題でした。予測録画機能を搭載した本機なら、検知前後の映像を記録できるため、決定的な瞬間を逃しません。必要なシーンのみを効率的に保存し、容量の最適化も実現します。



※録画は常時行われており、事象が起こった時(動体検知時)とその前後以外のデータを自動で削除します。

この手法により録画領域の削減ができます。また、事象発生時とその前後ののみの記録となるので再生検索も容易になります。

※予測録画をするのは CH1 のみです。

- ・ CH2 カメラが接続されている場合は CH2 も同期して録画されます。
※録画中にさらに画像の変化が検知された場合は録画時間を延長します。
※検知の感度は設定メニューで調整できます。

<手動録画>

- ・ モード切り替えキーを押すと、録画の停止／開始をします。(モニターの画面切替キーを長押しでも録画の停止／開始ができます。)
- ・ 録画中は画面左上部に赤い丸印●が点滅します。

<常時録画>

- ・ 設定の「動感設定」をオフにし、録画を開始すると常時録画をします。
- ・ 録画中は画面左上部に赤い丸印●が点滅します。

サイクル録画機能について

録画をして SD カードの容量がなくなると古いデータから順に削除し、上書き録画をしていきます。(サイクル録画)。

録画データの再生

microSD カードに記録されたデータを本機で再生します。

<予測録画のデータについて>

事象が起こることを予測し、5 分前～5 分後を録画します。

<音声について>

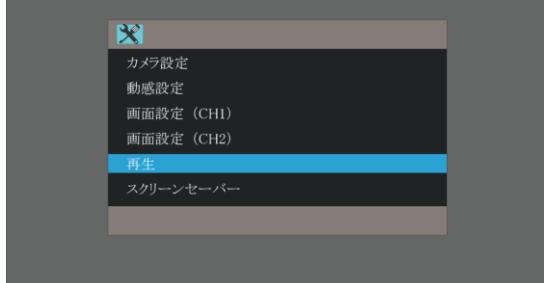
再生データに音声が含まれている場合、モニターのスピーカーから音声が流れます。

※スピーカーの音量変更はできません。音量にご注意ください。

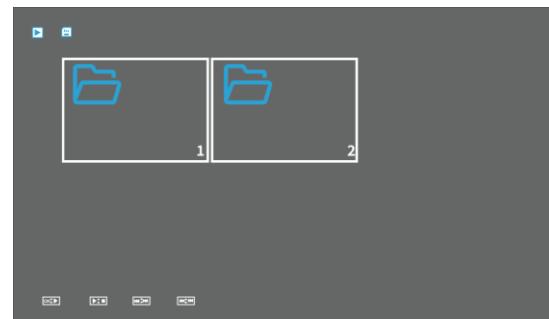
キー操作	
戻る	メニューキー長押し
サムネイルの移動	左右(+-)キー
項目の決定/ファイルの再生	モード切替キー

再生画面でのキー操作	
サムネイル画面に戻る	メニューキー長押し
再生/一時停止	モード切替キー
巻き戻し	左(-)キー
早送り	右(+)キー

1)録画を停止し、メニューキーを押してメニューを表示し、「再生」を選択します。



2)CH1 または CH2 を選択します。



3)画像を選択し、モード切替キーを押すと、再生画面になります。



4)さらにモード切替キーを押すと動画を再生します。



録画データの削除

サムネイル表示画面または再生画面でメニューキーを短く押すと、ファイルの削除ができます。

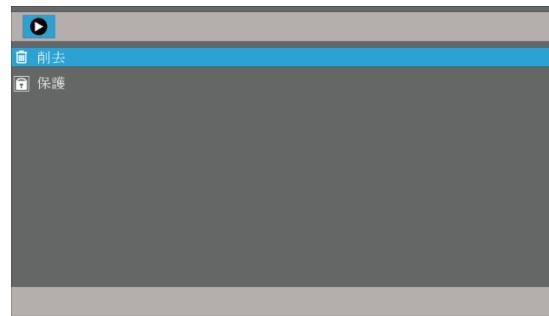
※動体検知によって録画されたデータを削除するには、保護を解除してから行ってください。

キー操作	
戻る	メニューキー
選択	左右(+-)キー
決定	モード切替キー

1)サムネイルまたは再生画面でメニューキーを短く押します。



2)ファイルの削除を選択し、モード切替キーで決定してください。



設定

※メニュー表示するときは、必ず録画を停止してください。

メニュー表示中は録画が停止します。録画停止せずにメニューを表示させると、不要なファイルが残ります。

1)モード切替キーを押して録画を停止します。

2)メニューキーを押し、メニュー画面を表示します。

メニュー画面でのキー操作	
項目を移動	左右(ー+)キー
値の変更	左右(ー+)キー
決定	モード切り替えキー
戻る	メニューキー

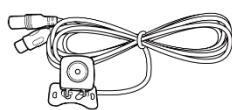
項目	説明
カメラ設定	カメラの映像を正像／鏡像に切り替えます。
動感設定	感度を設定すると、予測録画をします。
画面設定(CH1)	CH1 の画面設定(ブライトネス、彩度、コントラスト、色相)をします。
画面設定(CH2)	CH2 の画面設定(ブライトネス、彩度、コントラスト、色相)をします。
再生	microSD カードに録画されたデータを再生します。
スクリーンセーバー	自動で画面をオフにする時間を設定します。※電源はオフになりません。
日時設定	日時の設定をします。
タイムスタンプ	オンにすると記録映像に日時を表示します。
システム設定	言語 表示する言語を設定します。
	カード初期化 microSD カードを初期化します。
	工場設定値 設定を工場出荷状態に戻します。
	バージョン 機器のバージョンを表示します。

オプション

カメラ増設セット

別売のカメラ増設セットを使用することで、最大 2 台までカメラの接続が可能です。

〈セット内容〉



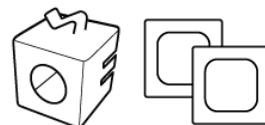
カメラ



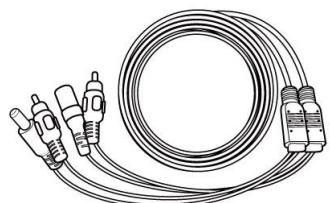
電源アダプタ



カメラスタンド固定用
ビス、両面テープ



カメラホルダー、
カメラホルダー用両面テープ



延長ケーブル

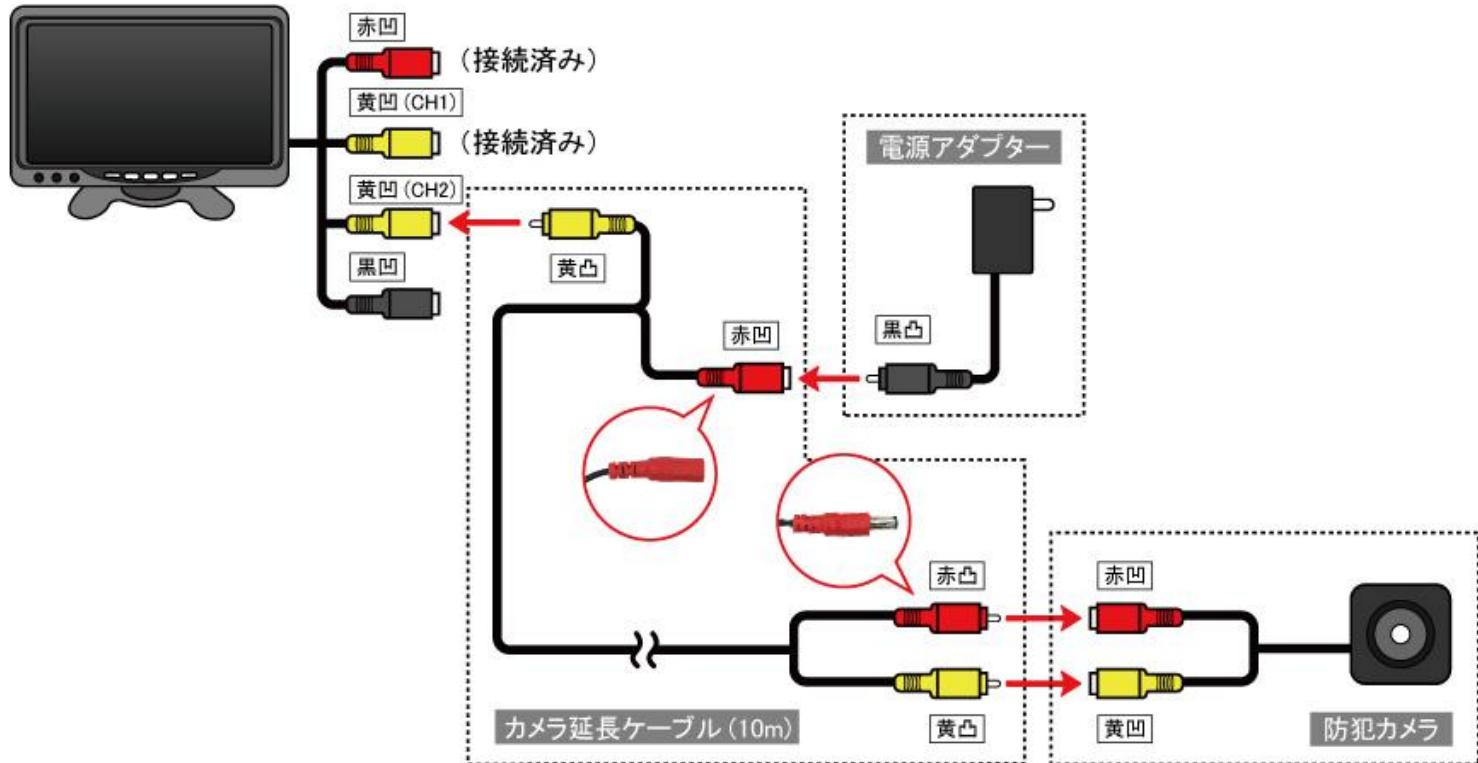
〈接続方法〉

下記接続図を参考に機器を接続してください。

※CH1 の接続は上記の「接続方法」をご参照ください。

※CH2 は 720P で保存されます。

※CH2 に予測録画機能はございません。(CH1 を接続の場合、CH1 の予測録画に同期して録画をします。)



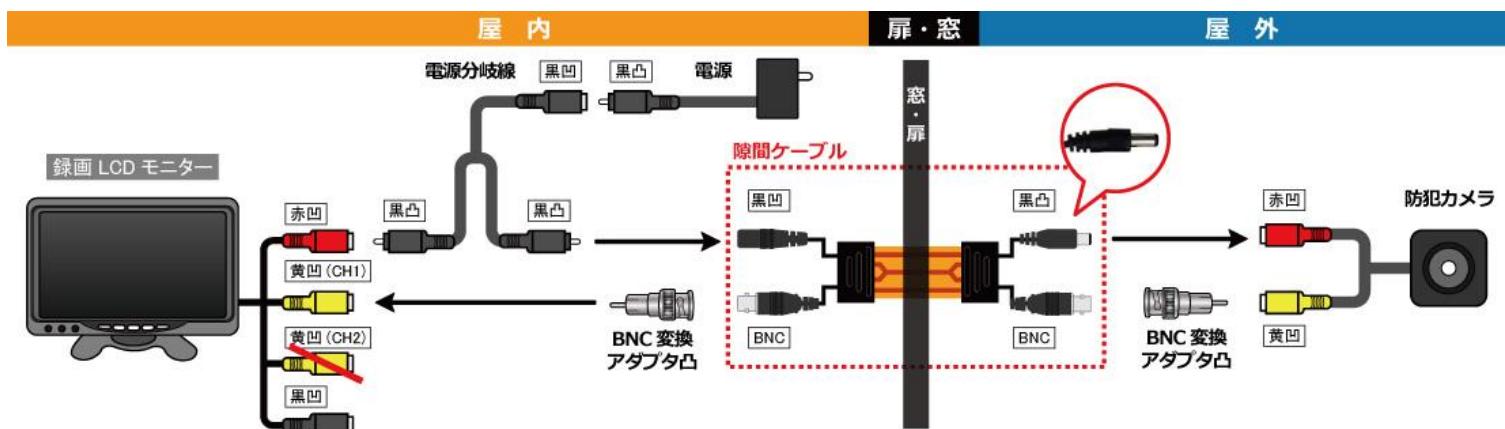
隙間ケーブル

カメラを屋外に設置したいとき、壁に穴をあけることなく、アルミサッシャードアなどの隙間に防犯カメラケーブルを通すことができます。

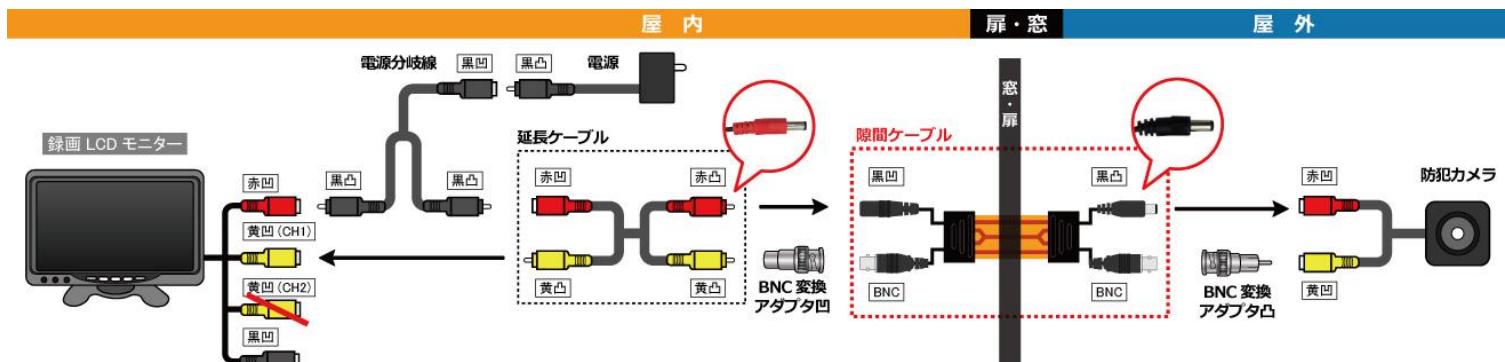
<接続方法>

(ご注意)屋外のコネクタ接続部は、環境に応じて自己融着テープ等で防水処理を施してください。

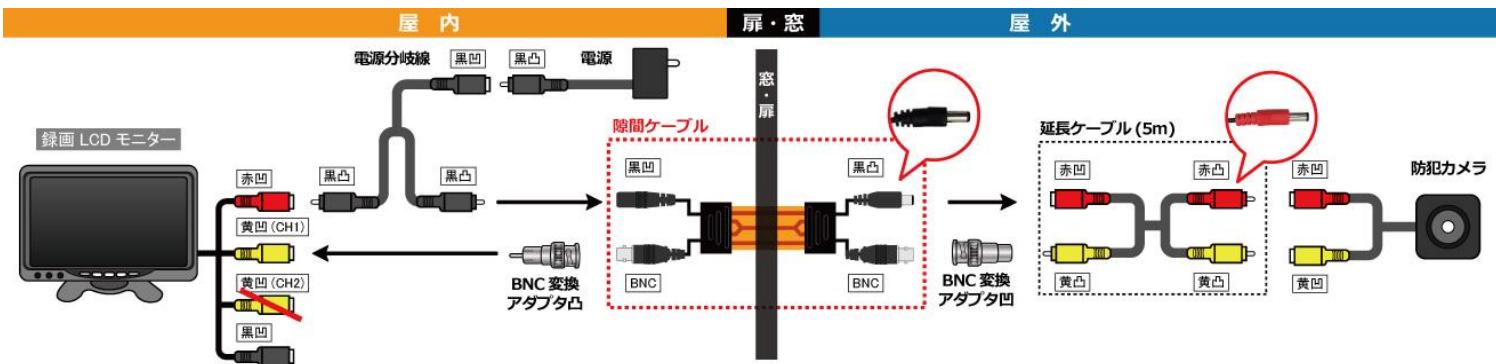
■ 延長ケーブルを使用しない場合



■ モニター側に延長ケーブルを使用する場合



■カメラ側に延長ケーブルを使用する場合



製品仕様

※仕様は予告なく変更される場合があります。

[LCD モニター]

表示	7INCH TFT LCD	表示解像度	1024 × 600Pixel
入力信号	AHD × 2 チャンネル	設定変更入力	操作ボタン、リモコン
動作温度	0~50°C	電源	DC12V/1A(AC アダプター使用)
対応 microSD カード	4~128GB(UHS スピードクラス 1 以上) ※	スピーカー	あり
本体サイズ	約 180 × 125 × 60mm	重量	約 305g

[カメラ]

解像度	200 万画素	レンズ画角	約 130° (対角)	最低照度	0.1LUX
信号コネクター	RCA	出力信号形式	AHD	夜間フルカラー	あり
動作温度	-20~50°C	画像	正像	防水機能	IPX7
本体サイズ(ケーブル・スタンド除く)	約 23 × 23 × 25mm			重量(ケーブル・スタンド含む)	約 40g

※microSD カードの有無や容量はセットによって異なります。

サポート

お問い合わせはこちら



お客様サポートサイト

<https://www.broadwatch.jp/support/>

製品保証書

型番： SEC-LCDTFP-7HINCH
SEC-S-M1080P-7LP

保証期間：お買い上げ日より 1 年間

保証期間内に正常な使用で故障が発生した場合、保証規定に基づき、製品の保証を行います。

※保証規定はブロードウォッチのホームページをご確認ください。ご購入日が記載された書類(レシート、領収書、納品書、保証書、メール等)のいずれかを必ず保管してください。製品保証を受ける際に必要になります。



株式会社 ブロードウォッチ

MADE IN CHINA

SEC-S-M1080P-7LP (202601)

堺センター 〒590-0961 大阪府堺市堺区寺地町 3 丁 1-7

<https://www.broadwatch.jp/>

050-3786-0010 (お問い合わせご案内ダイヤル)